



OPCTV

オプション倶楽部TV

【売坊流】政治経済イベント分析（25年6月）

中東緊迫化と米社会不安で 白金や銀への逃避も加速か

この番組では皆様の投資やトレードに役立ち
そうなイベント、グレイ・リノ、異常値分析
について紹介していきます！



OP売坊

©2019-2025 OP売坊



2025年5～6月の日経平均を振り返る

日経225先物25年9月限4時間足（2025/02/08～25/06/17）



日経平均（現物指数）ではなく日経225ラージ先物9月限を掲載しています。その価格帯別出来高分布から大口投資家の売買動向を分析できるからです。また、ミニ先物を使わないのは、資金量が多い投資家にとって小さすぎるからです

5～6月は強含む場面もありましたが、現在のところ再度40000円を超えて新値を狙いに行く状況にあるとは考えていません。トランプ関税のほか、中東をはじめとした地政学的リスクが高まっているからです



25年8月までの注目イベント

<米国>

6月18日：米（FOMC）政策金利

7～8月：90日の関税停止期間終了

7月03日：貿易収支、雇用統計（6月分）

7月15日：消費者物価指数（6月分）

7月16日：生産者物価指数（6月分）

7月30日：米（FOMC）政策金利

7月30日：GDP（2025年2Q）

<欧州・英国>

6月19日：英国（BOE）政策金利

7月24日：欧州（ECB）政策金利

8月07日：英国（BOE）政策金利

<日本>

6月17日：日銀政策金利

6月22日：東京都議会選挙

6月27日：消費者物価指数（東京6月分）

7月：参议院選挙

7月01日：日銀短観

7月25日：消費者物価指数（東京7月分）

7月31日：日銀政策金利

トランプ相互関税の適用停止期間が終了すると目される7月初旬にかけて、どのような方向性が出てくるかに注目しています



7月19日にオンラインで入門セミナーを予定しています

2025年6月

16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

2025年7月

30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

2025年8月

4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

	日経225ミニOPのSQ日
	日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
メジャーSQ	日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
	祝日取引実施日

- **第二金曜日（原則）** は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りの日です。
- **OP売坊公式X「@OP49431790」** で気になったニュースについて、つぶやいています。ぜひご覧ください。

[注] 予定は予告なく変更される場合があります。
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成



6月18日のFOMCで米政策金利は据え置きか

米クリーブランド連銀の6月分CPI予測（前年比、2025/06/13現在）

	CPI	CoreCPI
6月13日	2.61	2.95
6月06日	2.67	3.01

出所) クリーブランド連銀

この回が配信される6月18日のFOMC（米連邦公開市場委員会）では6月更新のドットチャート（FOMC参加者の各年末における政策金利見通しをまとめたもの）に注目しています

CME『FEDウォッチ』（2025/06/13現在）

CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES										
MEETING DATE	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450
2025/06/18					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	99.6%
2025/07/30	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	23.0%	76.9%
2025/09/17	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	14.4%	56.8%	28.7%
2025/10/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	36.2%	42.4%	14.0%
2025/12/10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	24.8%	39.9%	25.2%	5.5%
2026/01/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	11.7%	30.2%	34.7%	18.2%	3.6%
2026/03/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	6.4%	20.4%	32.3%	26.9%	11.3%	1.9%
2026/04/29	0.0%	0.0%	0.2%	2.3%	10.2%	23.6%	30.9%	22.7%	8.8%	1.4%
2026/06/17	0.0%	0.1%	1.1%	5.6%	15.8%	26.7%	27.4%	16.8%	5.7%	0.8%
2026/07/29	0.0%	0.4%	2.3%	8.4%	18.8%	26.9%	24.5%	13.7%	4.3%	0.6%
2026/09/16	0.1%	0.9%	4.1%	11.4%	21.2%	26.2%	21.4%	11.0%	3.2%	0.4%
2026/10/28	0.2%	1.3%	5.1%	12.7%	21.8%	25.6%	20.0%	10.0%	2.9%	0.4%
2026/12/09	0.3%	1.5%	5.3%	13.0%	21.9%	25.4%	19.7%	9.8%	2.8%	0.3%

出所) FEDウォッチ

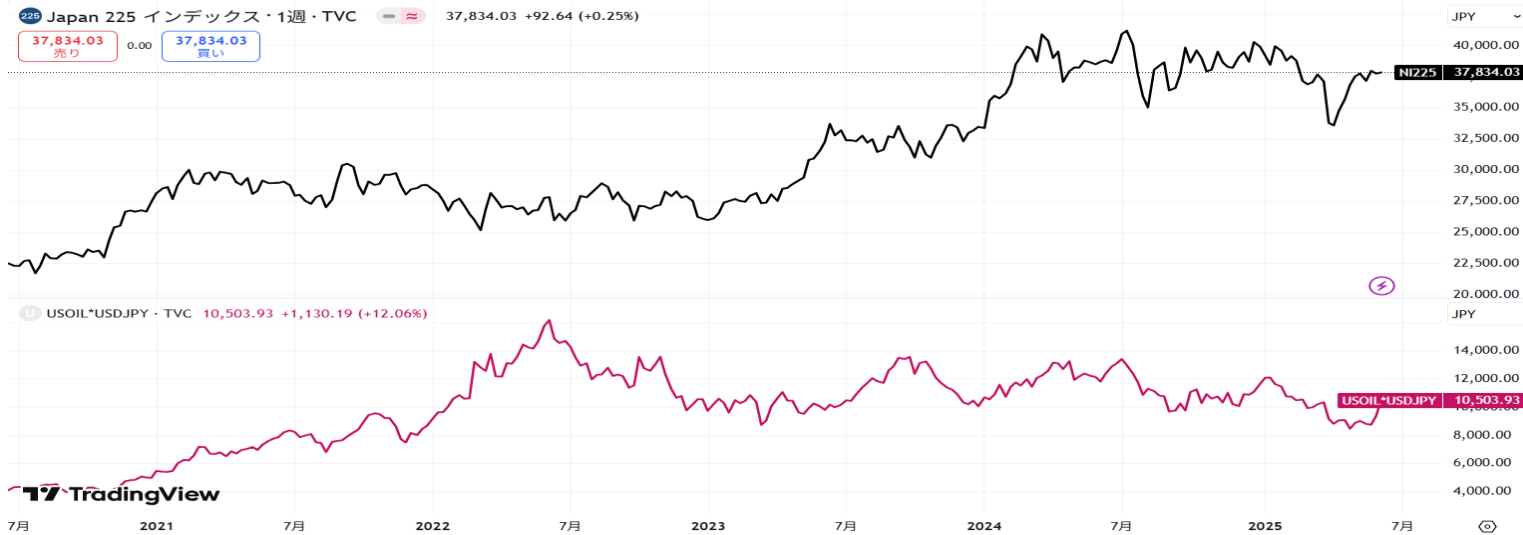
FRB『ドットチャート』（25年3月）

TARGET RATE	2025	2026	2027	LONGER RUN
4.500				
4.375	4			
4.250				
4.125	4	3		
4.000				
3.875	9	1	2	1
3.750				1
3.625	2	2	4	2
3.500				2
3.375		9	2	1
3.250				
3.125		1	6	1
3.000				3
2.875		3	3	4
2.750				
2.625			2	2
2.500				2
2.375				

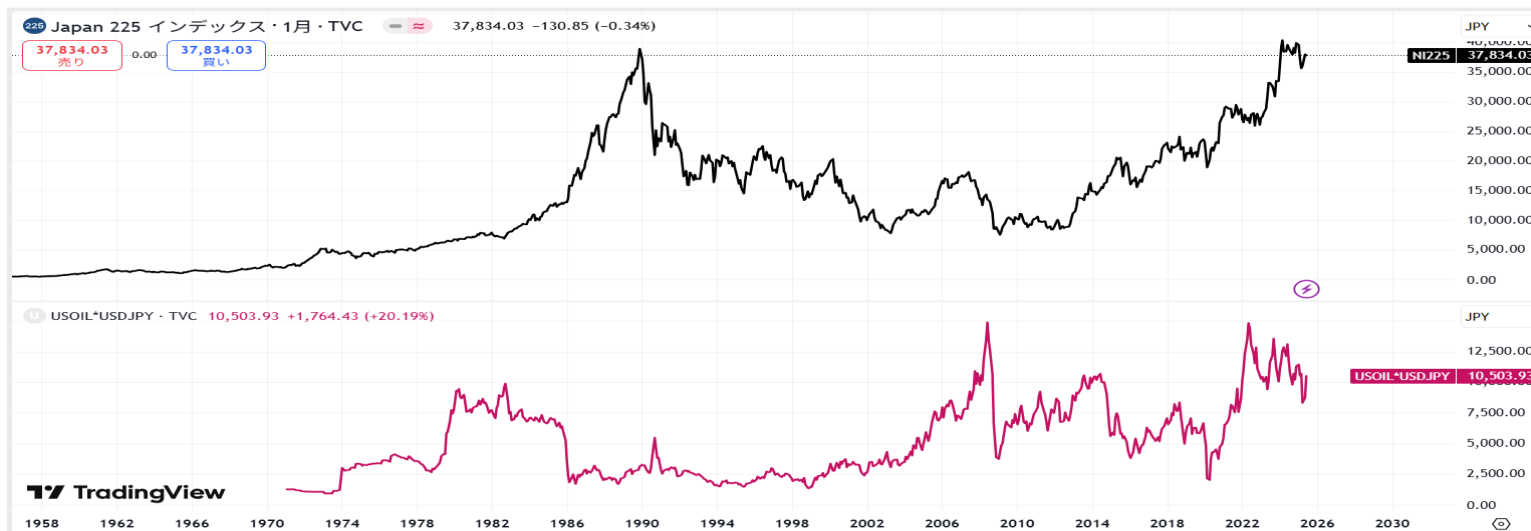


中東情勢の緊迫化——原油高は日経平均に逆風

日経平均と円建てWTI原油（CFD価格、2021/07～25/06）



日経平均と円建てWTI原油の長期推移（CFD価格、1957～2025年）



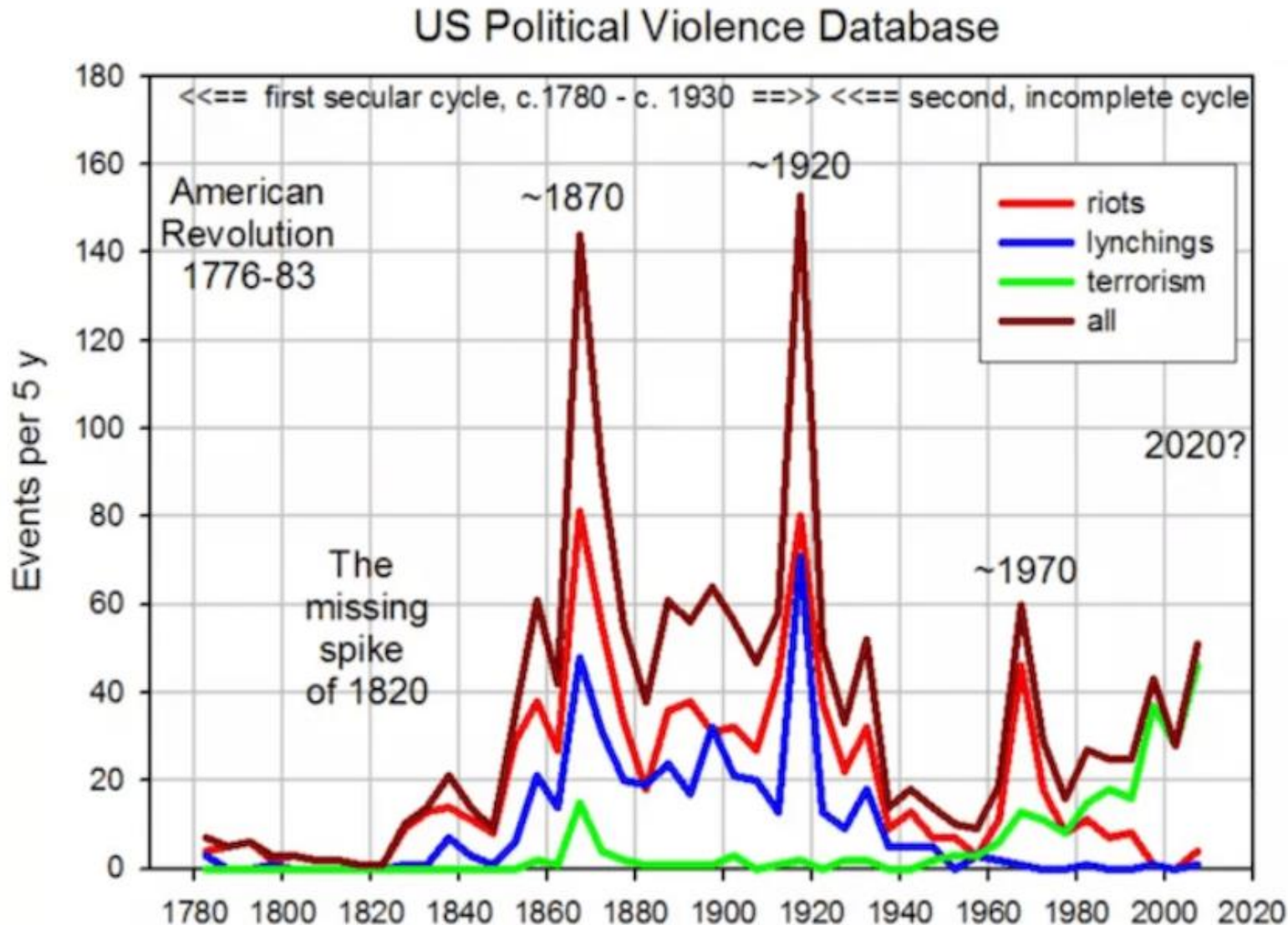
日本はエネルギーと食糧を輸入に頼っています。これが日本経済のアキレス腱です。原油の高騰は株価にネガティブに働くというのが経験則です。したがって、原油価格も今後のグレイ・リノです

なお、このマクロ的状況から株価指数の国際間ロング＝ショート戦略を考案できます。食糧・エネルギー自給率の高い国の株価指数を買い（ロングし）、日本などの低い国の株価指数を売る（ショートする）のが基本です



米国の抗議デモ——社会不安には周期性が

SDT（構造的人口動態理論）に基づく政治的暴力データベース（1780～2010）



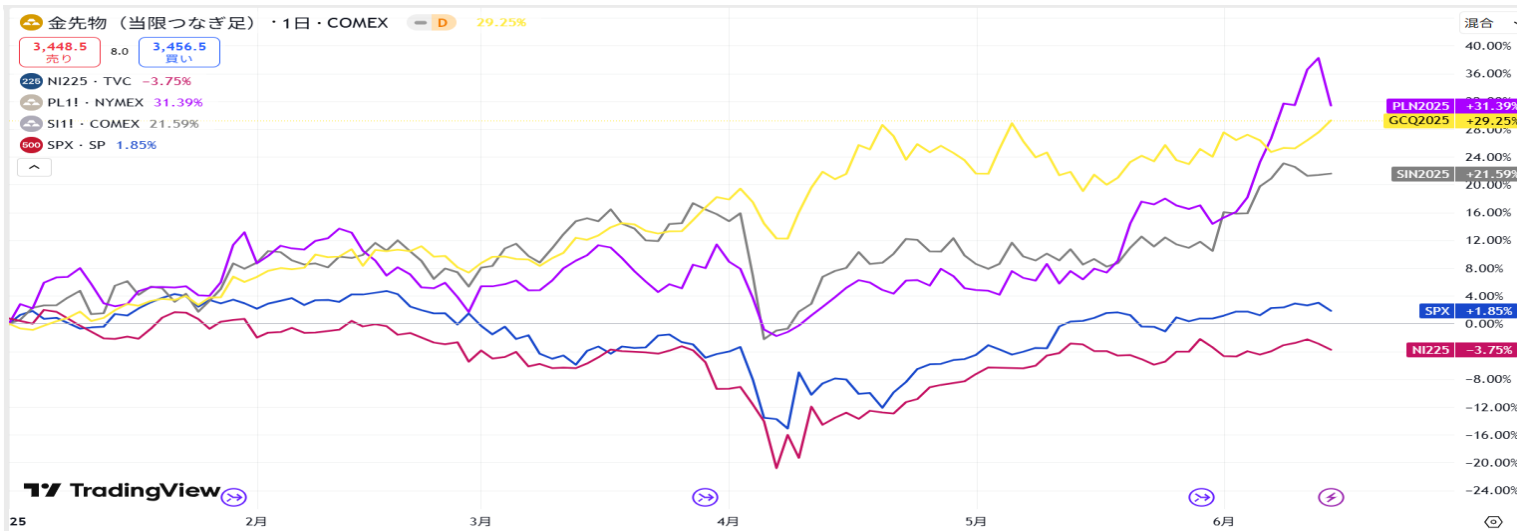
学者兼歴史家のピーター・ターチン氏は「人間社会が周期的に、しかも予測可能な形で政治的不安定性による影響を受ける」として約50年周期で「暴動」「リンチ」「テロ」が増加すると論じています

2010年発行の『ネーチャー』誌で氏は次のピークが2020年ごろになると予測していました。その理由として①経済的格差②エリートの過剰生産③政府債務の増大を挙げています。氏の予測はSDT（構造的人口動態理論）として知られる枠組みに基づいています



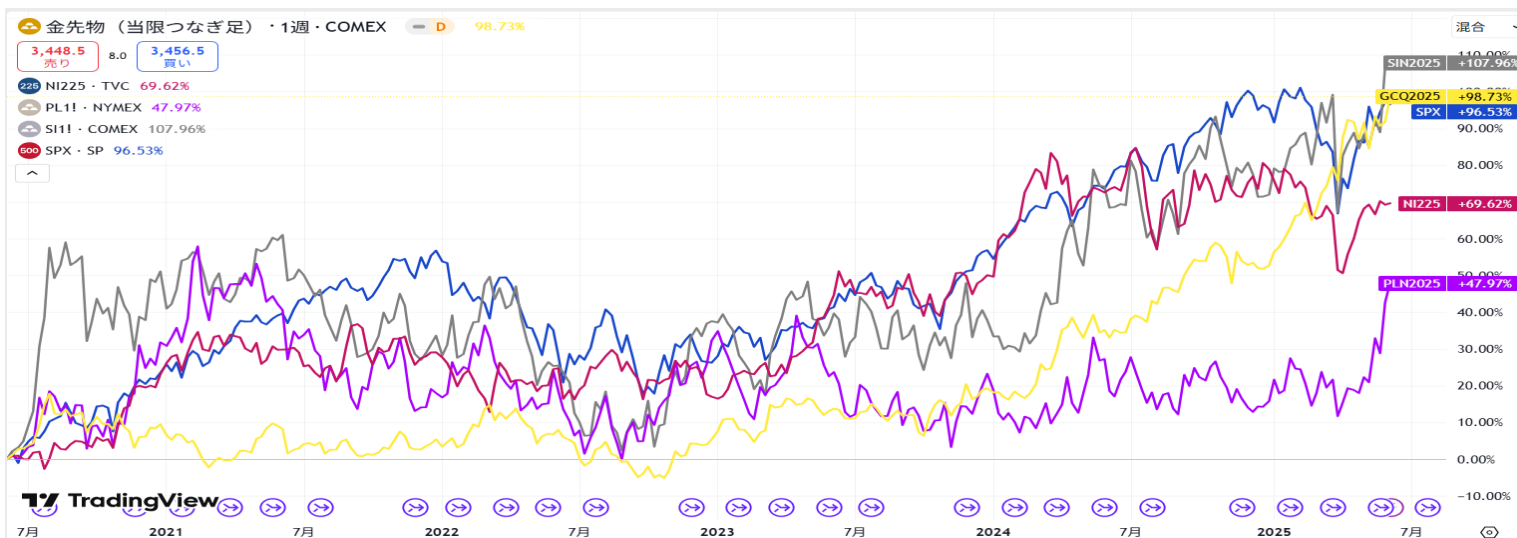
さらなる不安定化で貴金属への逃避続く

日経平均、S&P500、金、白金、銀の成績比較（2025年1月～）



日経平均、S&P500、金、白金（プラチナ）、銀の短期（年初来）・長期（5年）の成績を比較したものです。金以外の貴金属にも注目すべきと考えています

日経平均、S&P500、金、白金、銀の成績比較（2021年6月～）



白金がここに来て上げ足を速めているのは5年間の成績で見ると金に対して明らかに遅れているからでしょう。さらに、市場の厚みが金ほどありませんので、需給によって大きく動く場合があります。新興国株の値動きが荒いのも同じです



売坊流OPトレード入門セミナー

7月19日(土) 10時～(オンライン開催)

不透明な時代、OPで運用の幅を広げてみたい方のために

🎁特典1 受講前に『実践Q&A』を進呈、予習できます!!

🎁特典2 受講後に『入門テキスト』を進呈、復習できます!!



講演内容(予定)

- 1. 日経225CALL売り戦略の基本原則**
なぜOPは「売り」が優位なのか
なぜ225OPは「CALL売り」が優位なのか
なぜ利益よりも確率なのか
- 2. 米国株OPとFX-OPの入門戦略**
米国株ホイル戦略
FXカバード戦略
質疑応答

Find Your Options!

資料の充実度、長年の研究の質の高さなどコスパの高いセミナーだと思いました

FAQがまとめられた資料、ありがとうございます!

セミナー
受講者の声



とてもよく理解できました。市販の本よりもタメになりました!

内容も大変良かったですが、特に一つひとつの質問に丁寧に答えているのが良かったです

売坊

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊公式X『@OP49431790』

[https:// x .com/OP49431790](https://x.com/OP49431790)

Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用了た図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- ・ 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - ・ 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - ・ 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - ・ 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - ・ 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!

お気軽にご登録ください！



オプション倶楽部

検索



OP売坊の『オプション倶楽部TV (OPCTV) 』

水曜22時から YouTube で配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します

第1週目



政治経済
イベント分析

第2週目



グレイ・リノ
分析

第3週目



異常値分析

第4週目



ワンポイント
解説

※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜14時からの
『キラメキの発想』に出演した場合
その週の水曜配信は、お休みします



プレミア公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです！

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>